

# 平成30年度 和歌山市立城東中学校学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 楠見 健

作成日 平成30年4月4日

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 賢い子どもになってほしい
- 優しい子どもになってほしい
- たくましい子どもになってほしい
- 美しく楽しい学校であってほしい

## 【学校教育目標】

人権尊重の精神を教育の基盤とし、  
「自分を大切に、人を大切にする人間」の育成

## 【めざす児童（生徒）像】

- ・何事にも耐えぬく心を持ち、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる人
- ・豊かな心情、思いやりの心をもつ人
- ・強い身体と、基本的な生活習慣を身につけた人

## 前年度の学校評価

- 落ち着いた学習環境が維持されている
- 生徒一人一人に対しきめ細かい指導に努めている
- 施設設備の改善を望む

## 児童（生徒）の実態

- あいさつができる
- まじめに取り組むことができる
- 優しく思いやりがある
- 主体的に学習する力がやや弱い
- たくましがやや弱い

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- 思考力・判断力・表現力の育成
- 主体的に学ぶ力の育成

### 豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- いじめの未然防止、早期発見
- 豊かな感性の育成

### 健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- 体力向上、健康維持
- 危機回避能力の育成

### 学校教育の充実

- ◎教育環境の整備
- ◎家庭・地域との連携
- 小学校との連携協力
- 外部資源の活用

## 具体的な取組

- 学び合いの授業づくりを継続
- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」の徹底
- 主体的、対話的で深い学びの工夫
- ICT機器の活用
- 家庭学習の手引きの活用
- 補充学習の実施
- 自主学習室の整備
- 朝の読書活動を継続
- 図書室の整備を推進
- 数学科で少人数授業を実施
- 新学習指導要領移行期間の対応

- 道徳副教材（国・県）の活用
- 人権特設授業の実施
- 平和学習特設授業の実施
- 修学旅行平和学習の実施
- 職場体験の実施
- ふるさと学習の実施
- いじめアンケート及び教育相談
- キッズサポートスクール、情報モラル教室等の実施
- 文化発表会の実施
- 生徒会活動の工夫と充実
- 国際親善、国際理解教育の継続

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨
- 体育大会の実施
- 救急救命講習の実施
- 性教育特別授業の実施
- 昼食指導の実施
- 保健だよりの発行
- 防災学習、訓練の実施
- あいさつ運動

- 施設・設備・備品の整備と充実
- 学校運営協議会の開催
- 育友会との連携・協力
- 学校行事等の広報
- 学校HPの充実
- 学校開放月間の実施
- 土曜公開授業の実施
- 地域諸活動への協力
- 小学校との交流・連携の工夫
- ゲストティーチャー、学生ボランティア、部活動外部コーチ等の活用

## 指標

- ・授業がわかりやすい子どもの割合 (90%)
- ・学習到達度調査の正答率 (平均以上)

- ・学校が楽しい子どもの割合 (90%)
- ・「私たちの道徳」「希望へのかけはし」の活用 (100%)

- ・朝ごはんを食べる子どもの割合 (100%)
- ・体力テスト結果 (平均以上)

- ・学校の様子がよく伝わったと思う保護者の割合 (80%)
- ・外部人材の活用数 (のべ20件)

◎：特に重点的に取り組むこと